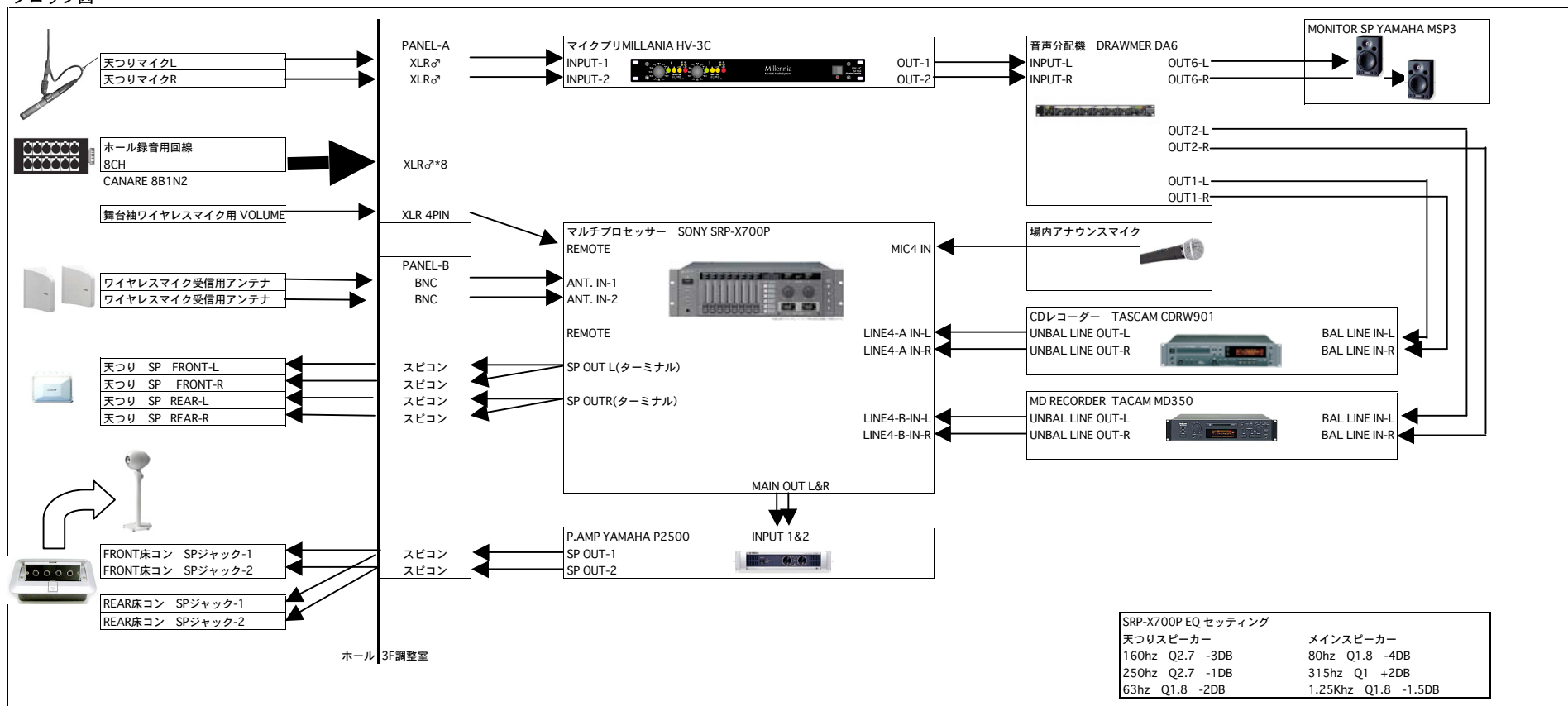
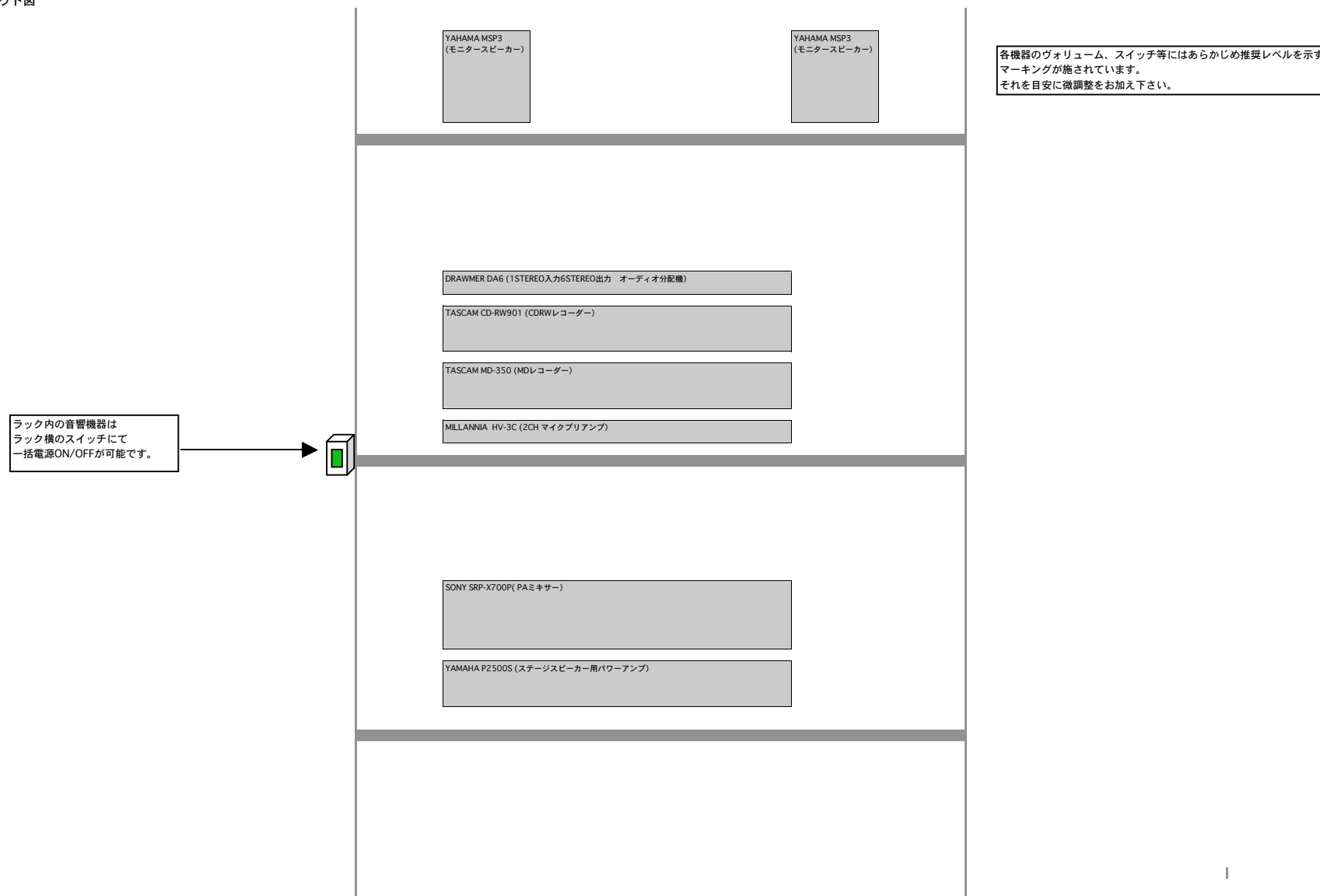


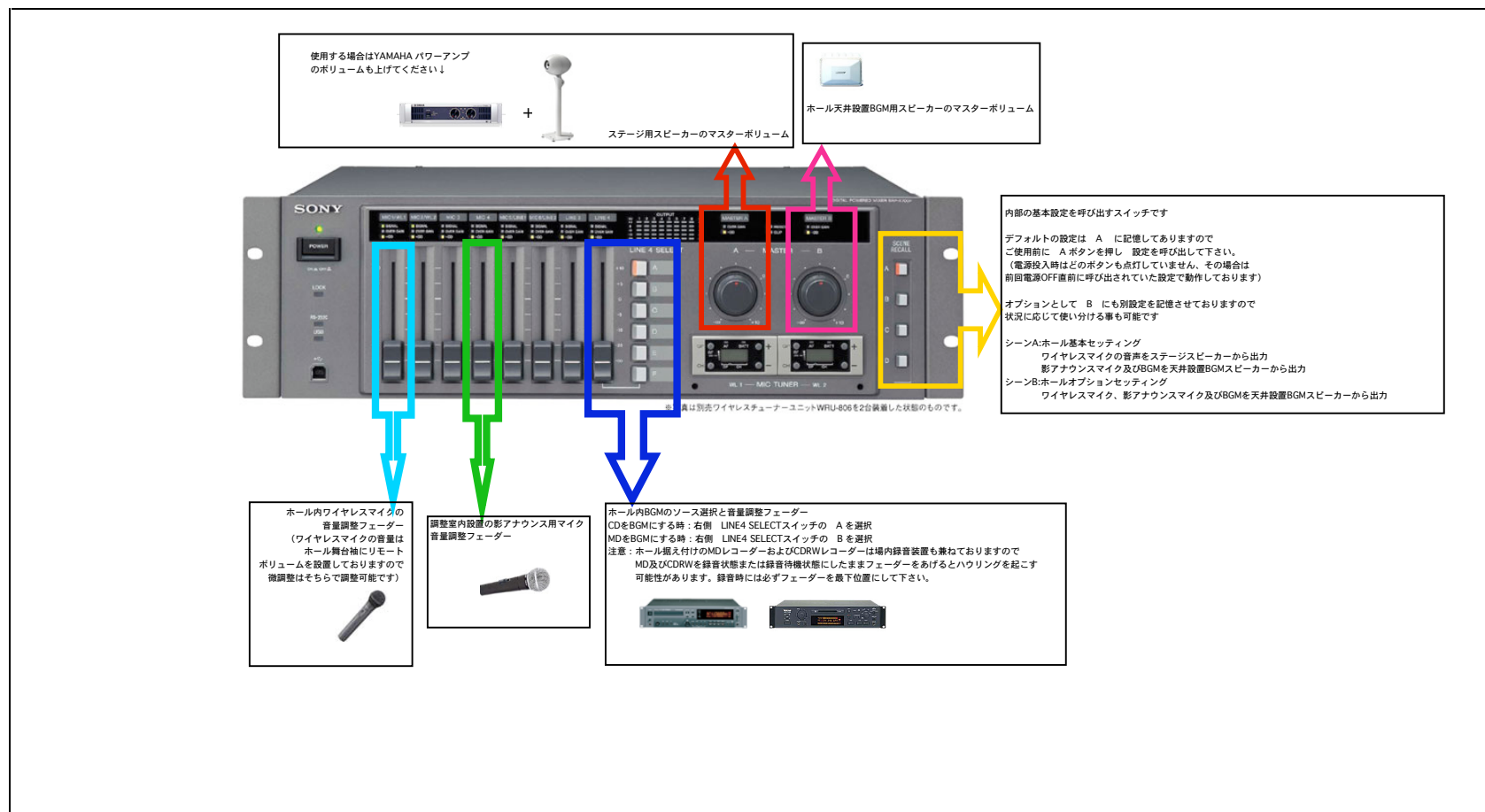
ブロック図



ラックレイアウト図



PA機器詳細



レコーディング機材詳細

各機器の基本的な使用方法是各取扱説明書をご参照ください。



インプットレベル調整トリム
本体レベルメーターを見ながら適正レベルに調整して下さい

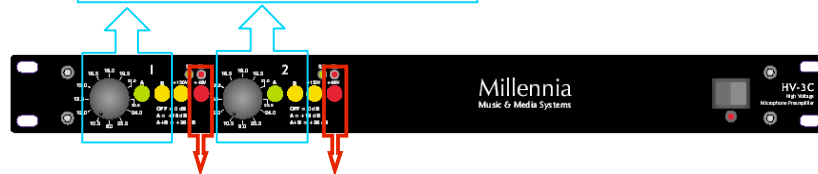
インプットセレクトスイッチ
押す度に入力選択が切り変わります。信号はアナログバランス入力端子に入力されていますので [BAL. ANALOG]を選択してください。



インプットレベル調整トリム
本体レベルメーターを見ながら適正レベルに調整して下さい

インプットセレクトスイッチ
信号はアナログバランス入力端子に入力されていますので [ANALOG]を選択してください。

マイクのゲイン調整トリムとゲインレンジ切り替えスイッチ
適正録音レベルになるように都度調整してください。



+48Vスイッチ
コンデンサマイクの為のファンタム電源スイッチです。
このスイッチを押す事でマイクに電源が供給できますので収録の際には必ず ONにして下さい。OFFの時にはマイクは音を拾いません

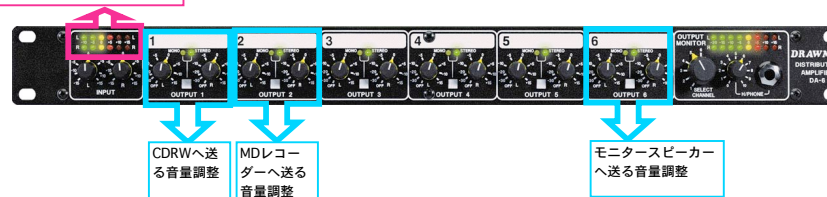
MILLENNIA HV3C

ホール天井据え付けの天井リステレオマイク用のマイクプリアンプとして使用しています。



YAMAHA MSP3(モニタースピーカー)
ホール内点吊りマイクで収録した音声をモニターする為のスピーカーです。

インプットレベルメーター
HV-3Cで増幅されたマイクの音量レベルを確認できます



CDRWへ送る音量調整
MDレコーダーへ送る音量調整

モニタースピーカーへ送る音量調整

DRAWMER DA6 (オーディオ分配機)
HV3Cで増幅した天井リステレオマイクの音声を CDRW、MDレコーダー、モニタースピーカーへ分配する機能を持ちます。 各ボリュームトリムで音量調整は可能ですが、基本的には本機のボリュームは全て"0"の位置固定でお使いいただき各レコーダーのインプットボリュームにて録音レベルを調整する事をオススメいたします。

音量ボリューム調整
2番のトリムで本機の音量を調整して下さい